



急告: saveMLAK 報告会 2013 を開催します!

昨年に引き続き、本年も saveMLAK の活動を振り返る「saveMLAK 報告会 2013(仮)」を開催します。6月30日(日)午後、横浜・京都を会場として設定します。会場やプログラム等の詳細は次号にてご案内する予定です。ふるってご参加ください。

【高久雅生】

エル・ライブラリーが

第15回図書館サポートフォーラム賞を受賞

エル・ライブラリー館長・谷合佳代子が第15回図書館サポートフォーラム賞を受賞しました。この賞は「ユニークで社会的に意義のある各種図書館活動を表彰し、図書館活動の社会的広報に寄与することを目的に設立」されました。

受賞理由は以下の通りです。

働く人々の歴史を未来に伝える図書館」をモットーとする愛称エル・ライブラリーは2008年の開館であるが、その前身である大阪社会運動協会の資料室は1978年以来、労働組合や企業、市民団体の貴重な歴史的資料を数万点所蔵する歴史資料館であり、最新の労務管理情報・賃金データなどを収集する図書館として活動してきた。近年、母体である財団法人大阪社会運動協会への大阪府・大阪市からの補助金全額廃止という事態にもかかわらず、同協会の公益財団法人化を果たした谷合氏は館長として千本沢子館長補佐とのコンビにより、労働専門図書館の活動を継続しつつ、さらにsaveMLAKの活動にも果敢に取り組んでいる。実情は言葉にし難いほどの苦境にあって、なお「21世紀のアーキビストたる自覚と矜持」を持って邁進されるその姿勢と図書館経営の維持の功績について、その意義を高く評価し表彰するものである。

この中にもあるように、saveMLAKの活動も評価していただいた結果が受賞につながっています。受賞の喜びをsaveMLAKの仲間のみなさんとわかちあいたいと思います。4月22日、東京で開かれた授賞式ではsaveMLAKのムラックくんTシャツもお披露目しました。同時受賞した愛知県西尾市の岩瀬文庫ボランティアグループ代表の佐野さんには、「そのTシャツ、いくら? 売って」とねだられました。岩瀬文庫のTシャツと交換してもらいましたが、代金はしっかりいただきました。この賞はひとり谷合がいただいたものではなく、エル・ライブラリーを支えるすべてのスタッフとサポーターと一緒に受賞したものと考えます。saveMLAKの仲間たちもそのメンバ

ーであることは言うまでもありません。これを励みに、日本一貧乏な図書館でも志だけは高く、「助けられたら助ける」、「支えあう社会をめざす」理想を胸に、saveMLAKの活動も続けてまいります。5月12日には祝賀会も開いていただきました。みなさん、ありがとうございました!

【谷合佳代子】



図書館サポートフォーラム賞授賞式にて saveMLAK Tシャツを掲げる谷合さん(左)

saveMLAK ビジョンミーティングを開催

4月22日に、東京・国立教育政策研究所において、ビジョンミーティングを開催しました。このミーティングは、saveMLAKの今後の方針、とりわけ、法人化を目指す等の大きな活動方針を立てるためのsaveMLAK有志でのオフラインミーティングの形で設定し、参加者は6名と少人数でしたが、ブレインストーミング形式で今後の活動のあり方に向けた議論を活発に行いました。また、5月9日の定例MeetUp後にも、大阪会場を中心に同様の議論を行いました。引き続き、議論を継続していき、6月30日に開催するsaveMLAK報告会において議論のまとめを報告する予定です。

【高久雅生】

吹田市立図書館でのムラックくん展示おわる

大阪府吹田市の二つの図書館で行われていたムラックくんポスターの巡回展示が大好評のうちに終了しました。

これは、吹田市立千里山・佐井寺図書館で1月20日(日)～3月22日(金)、「東日本大震災 公共施設被災写真・saveMLAK 活動ポスター展」として開催され、引き続き吹田市立千里図書館で3月29日(金)～4月24日(水)まで「東日本大震災公共施設被害写真展」として開かれたものです。

被災した図書館や博物館の写真や saveMLAK の活動ポスターを展示していただきました。ムラックくんの立体ポスターは子どもたちの評判を呼んで、触っていくお子たちが後を絶たず、とうとう壊れてしまうというおまけつき。それだけ可愛がってもらえたということですね。

ムラックくん立体ポスター等はエル・ライブラリーに戻ってきました。修理も済んで次の巡回先を待っています。ぜひお声掛けください！

【谷合佳代子】

4月のsaveMLAK ウィキ！

◆4月の編集者の方々(期間:2013/04/01 (Mon) - 2013/04/30 (Tue)) (順不同、IPアドレス・bot・SPAMによる編集除く)

総編集回数: 317回

- 1回 Itono, OpenID ユーザー3, Reishito, Swimlibrarian, Ta niiyan
- 2回 Kudose, Llibrary, かみよ
- 3回 Kosuke Tanabe
- 4回 Arg
- 11回 Minoritomizawa
- 12回 T.kawakami
- 15回 Waterperiod
- 53回 Masao
- 208回 Yegusa

【川上 努】

saveMLAK ウィキ統計 2013年4月末

saveMLAK ML アカウント数	294	(-2)
総ユニーク Wiki 編集者	353	(+1)
アカウント数		
Wiki 編集回数の総計	140,130	(+932)
総 Wiki ページ数	29,492	(+147)
総 Wiki 施設ページ数	25,644	(+20)

saveMLAK 2013年4月期会計報告

<収入>

受取寄付金	20,586	各イベント参加者
受取寄付金	5,000	個人1名
グッズ売上	32,241	

受取利息 78
計 57,905

<支出>

通信費 21,225 サーバ代
支払手数料 210 振込手数料
計 21,435

4月末現在 1,524,443円 (前月比 +36,470円)
預金残高

会計も3期目に突入！第2期2012年度決算は5月9日監査を終えました。今後ともよろしくお願ひします。

【ファンド係:赤塚 昌俊】

4月の出来事と今後の予定

2013年4月4日

✓ 第25回 saveMLAK MeetUp を実施。複数拠点(横浜、東京、大阪、福岡)をつないで運営ミーティングを実施。

2013年4月22日

✓ saveMLAK ビジョンミーティング(於・国立教育政策研究所)を実施。

2013年5月9日

✓ 第26回 saveMLAK Meetup を実施。複数拠点(東京・大阪・福岡)をつないで運営ミーティングを実施。

2013年6月20日～6月21日

✓ 外部イベント:第64回北日本図書館大会宮城大会。講師:岡本が「繋ぐ・繋がる」をキーワードに講演、討論参加を予定。

2013年6月30日

✓ 主催イベント:「saveMLAK 報告会 2013(仮)」。複数拠点(横浜、京都)において開催予定。

編集後記

さわやかな初夏の日が続くことも増えてきました。いかにお過ごしでしょうか。今月は、エル・ライブラリーの図書館サポートフォーラム賞受賞のうれしいニュースも掲載できました。また、来月6月末には「saveMLAK 報告会 2013(仮)」を開催します。この一年を振り返ると同時に次につなげていくための機運を盛り上げたいと思います。

【編集担当:高久雅生】

編集発行:saveMLAK プロジェクト

発行日:2013年5月17日(第16号)

発行所:神奈川県横浜市中区相生町3-61 泰生ビル2F

さくら WORKS <関内>

アカデミック・リソース・ガイド株式会社内

saveMLAK プロジェクト



E-mail: pr@savemlak.jp

URL: http://savemlak.jp/

※saveMLAK ニュースレターはクリエイティブ・コモンズライセンスにより提供、頒布しています。複写・配布等、自由にさせていただいて構いません。

